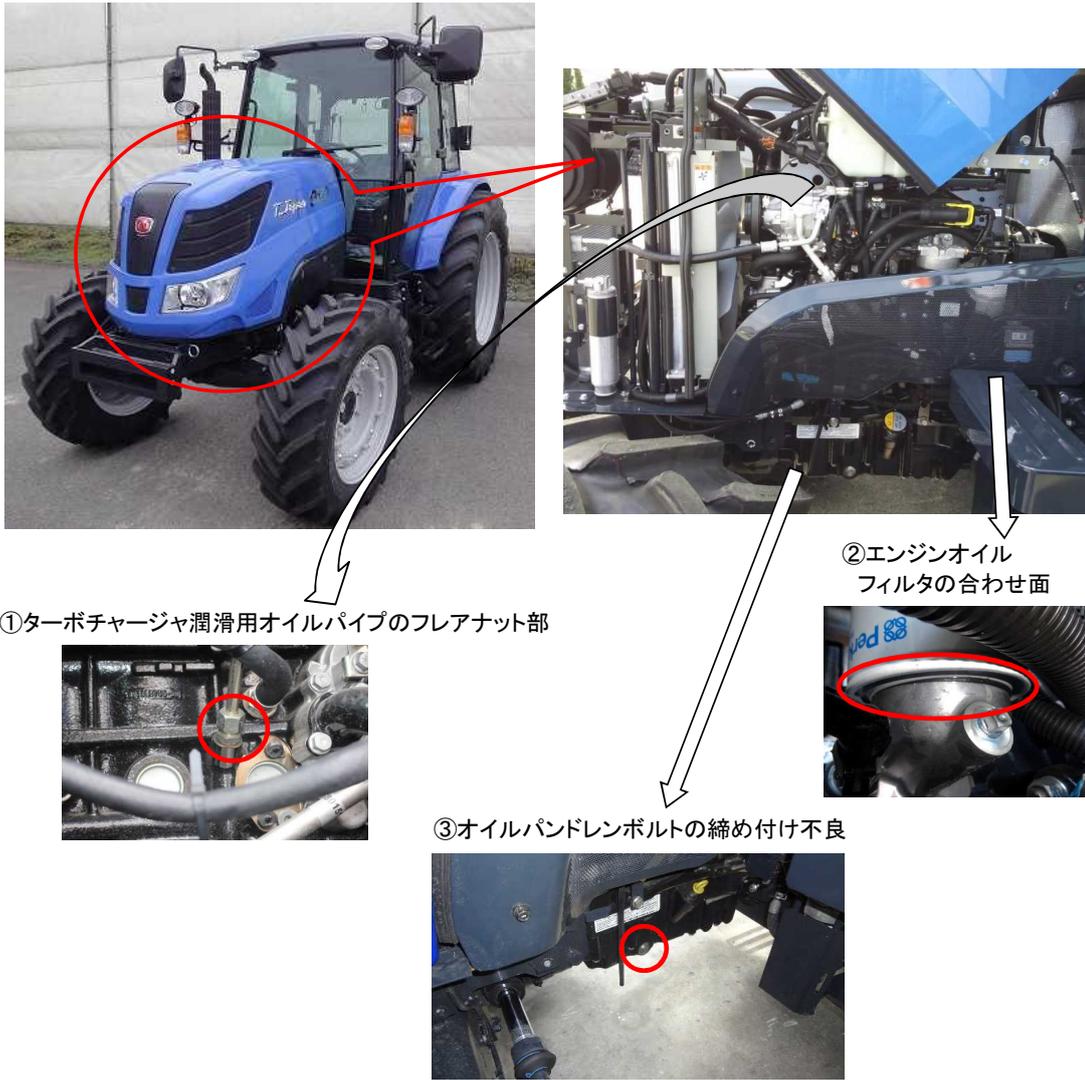


## [改善箇所説明図]



①ターボチャージャ潤滑用オイルパイプのフレアナット部



②エンジンオイル  
フィルタの合わせ面



③オイルバンドレンボルトの締め付け不良



注：  は、オイル漏れ箇所を示す。

### 不具合発生箇所

農耕トラクタの原動機において、

- ①製造工程でのターボチャージャ潤滑用オイルパイプのフレアナット部のナットの締め付トルクにばらつきがあるため、締め付トルクが不足していることがある。そのため、そのままの状態で使用すると、当該ナットが緩み、エンジンオイルが漏れるおそれがある。
- ②製造工程でのオイルフィルタの取付が不適切なため、Oリングが正確に組み付けられていないおそれがある。そのため、オイルフィルタの合わせ面の密着性が低下し、エンジンオイルが漏れるおそれがある。
- ③製造工程でオイルバンドレンボルトを締め付ける際、締め付トルクの確認が不適切なため、締め付トルクが不足しているおそれがある。そのため、走行時の振動により当該ボルトが緩み、そのままの状態で使用続けると、ボルトが脱落し、エンジンオイルが漏れるおそれがある。

### 改善内容

全車両、

- ①ターボ供給パイプの締め付けとオイル漏れを確認し、オイル漏れがある場合は、部品交換のうえ、適正トルクで締め付ける。
- ②Oリングの組み付けを確認し、正確に組み付けられていない場合は、一旦緩めた後、適正に締め付ける。また、Oリングに傷がある場合は交換する。
- ③ドレンボルトの締め付けを確認し、適正トルクで締め付ける。

### 識別

ターボチャージャ潤滑用オイルパイプに白色マーキングをする。